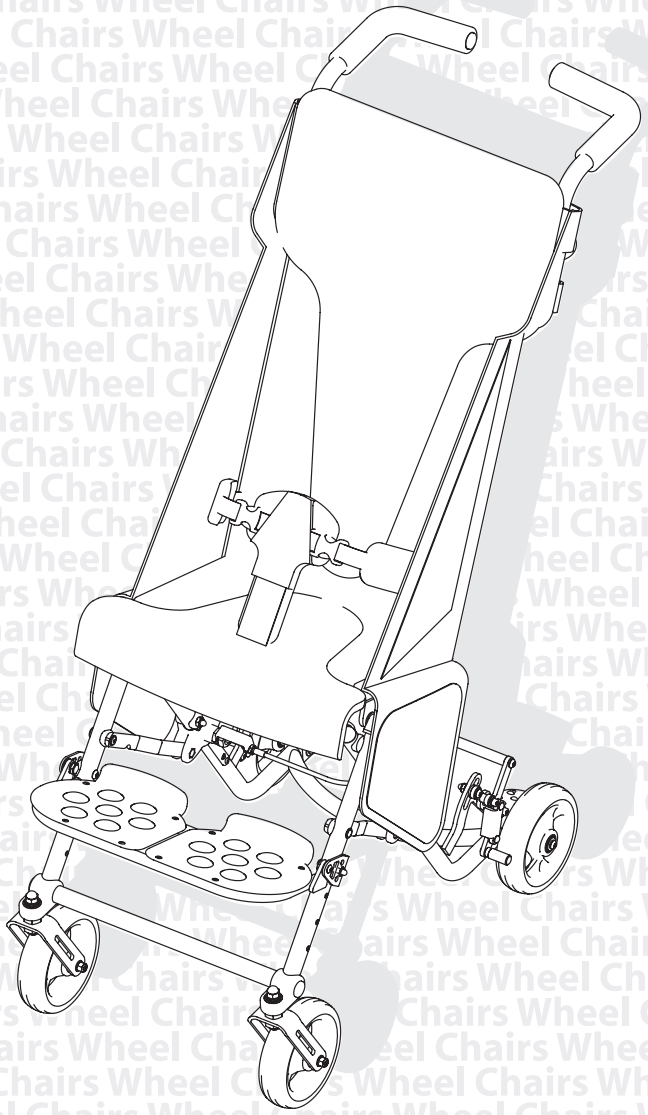
MB PONY! MATSUNAGA MANUFACTORY CO.LTD.

子供用携帯バギー

取扱説明書

保存用
保証書付



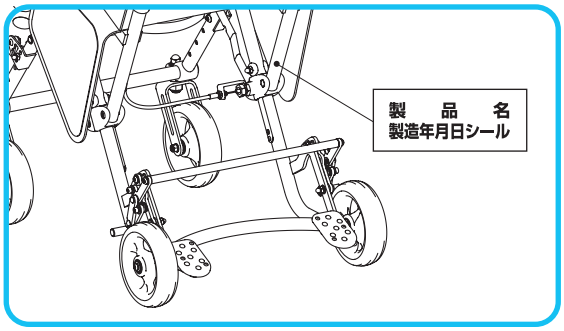
愛の輪 愛のいす MATSUNAGA

2011. 6

このたびは、㈱松永製作所製品の製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この取扱説明書には、お客様が安全に正しくご使用していただくために必要な注意事項や正しい使い方が説明されています。
ご使用になる前には、必ずお読みください。
また、保証書（裏表紙）が付いておりますので紛失しないように**大切に保管**してください。
安全にご使用していただくために、ご自身・お買い求めの販売店（有料）等で定期的に点検をしていただくようお願いします。

製品が、身体に合わない状態ではご使用にならないでください。
健康をそこなう恐れがあります。そのような場合は、購入されたお店にご相談ください。

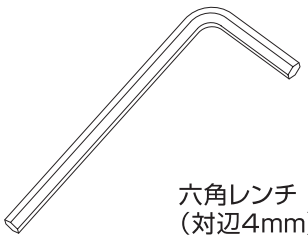
購入された製品の機種名をご確認ください。
機種名は、右記位置に表示してあります。

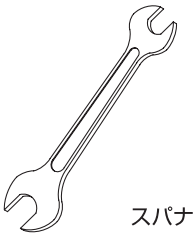


●お買い上げの製品は、改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。
●ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店、または直接弊社までお問い合わせください。

下記のものが同梱されているか、確認してください。

付属品


六角レンチ　1本
（対辺4mm）


スパナ

●万一、不足品がありましたら、すぐにお買い上げの販売店、または弊社までご連絡ください。

ご使用前に

出荷時には検査しておりますが、ご使用前に次のご確認をお願いいたします。
〇箱が破損したり、濡れたりしていないか。
〇各部の破損、キズ、フレームのゆがみ、ボルト・ナットや部品の脱落。
〇付属品は全て揃っているか。
もし異常があればご使用にならず、すぐにお買い求めの販売店または、弊社までご連絡ください。

目　次

安全にお使いになるためのご注意 …… 2

仕様寸法一覧 …… 4

各部名称 …… 4

拡げ方・折りたたみ方 …… 5

安全にお使いになるための使用方法 …… 6

フットブレーキ …… 6

調整方法 …… 6

座奥行き調整・背角度調整 …… 6

フットサポート高さ調整 …… 8

安全ベルトの締め方・外し方 …… 9

安全ベルトの調整方法 …… 9

使用上の注意 …… 10

もしこんなトラブルが発生したときは …… 12

バギーのお手入れの方法 …… 12

保管場所・アフターサービス …… 12

バギー点検シート …… 13

安全にお使いになるためのご注意

安全に正しくご使用していただく為の重要なことです。その意味は次のようになっていますので、必ずお読みいただき、内容をよくご理解の上、正しくご使用ください。
表示内容を無視して、誤った取扱いをした場合に生じる危険や損害の程度を説明しています。

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示します。

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることおよび物的損害の発生する可能性が想定されることを示しています。

お守りいただく内容の説明

この表示は、してはいけない「**禁止**」内容です。

この表示は、必ずしていただく「**強制**」内容です。

⚠ 警 告

（禁止）

してはいけない

■故障、異常のあるときは、直ちに使用を中止してください。
ケガ、転倒･転落事故等の原因となります。

■改造しないでください。
改造によって部品の破損、脱落などで安全性が低下し、ケガ、事故等の原因となります。

■介助用（手押し用）以外の目的に使用しないでください。
損傷、ケガ、事故等の原因となります。

■グリップに重いものを引っ掛けないでください。
バギーが不安定になり、転倒･転落事故等の原因となります。

■フットサポートの上に乗って乗り降りしたり、立ち上がらないでください。
バギーがバランスを崩し、転倒･転落事故等の原因となります。

■座シートの上で立ち上がらないでください。
転倒･転落事故等の原因となります。

（強制）

必ずしていただく

■道路の通行は、必ず道路交通法規を守って通行してください。（バギーは歩行者扱いです。）
交通事故の原因となります。

■坂道の上り下りで介助者は、確実に支えて通行してください。
スピードが出たり、バランスが不安定になり、転倒･転落事故等の原因となります。

■バギーへの乗り降りの際は、必ずフットブレーキを掛けてバギーが固定されていることを確認してください。
バギーが動き、ケガ、転倒･転落事故等の原因となります。

■お子様を乗せたときは必ず安全ベルトを締めてください。
締めずに乗せたり、ベルトの締め方が不完全ですと、使用中にお子様が落ちる恐れがあります。
また、安全ベルトを締めていても、万一の抜け出し、立ち上がりには十分注意してください。

■安全ベルトの長さは、お子様の体にあわせて調整し、抜け出さないようにしっかりと締めてください。

⚠ 注意

（禁止）

してはいけない

■バギーを広げたり、折たたむ時に、可動部に手や指を入れないでください。
パイプに手や指を挟んでケガをする原因となります。

■走行中、身体を乗り出さないでください。
バランスが不安定になり、転倒･転落事故等の原因となります。

■バックサポートパイプやグリップのみで、キャスタ（前輪）を上げないでください。
パイプが曲がったり、折れたりして、転倒･転落事故等の原因となります。

■スピードをつけて、段差を乗り越えようとしないでください。
使用者がバギーから転倒･転落して、事故等の原因となります。

■使用者がバギーに乗ったまま持ち上げないでください。
パイプが外れたりして、転倒･転落事故等の原因となります。

■バックしながら、急停止をしないでください。
転倒･転落事故等の原因となります。

■凹凸のある路面では、前かがみの姿勢で使用しないでください。
バランスを崩し、前に転倒･転落して、事故等の原因となります。

■シャワーや入浴には使用しないでください。
動きや車輪の回転が悪くなります。

■一般道以外での使用はしないでください。
製品の強度、品質は一般平坦地用です。

■バギーと物との衝突を避けてください。
破損、故障等の原因となります。

■エレベーターの使用の場合は、ドアの隙間にキャスタや車輪を落とさないでください。
無理をして脱出すると破損の原因となります。介助を依頼してください。

■エスカレータで使用はしないでください。
車輪が巻き込まれる危険性があります。

■ストーブなど火気に近づけないでください。
背シートや座シート等が燃える危険性があります。

■指等を挟みやすい部分は、持たないでください。
ケガをする恐れがあります。

■坂道で駐車はしないでください。
後方に転倒する危険があります。

■バックサポートに重い物を引っ掛けないでください。
バギーが不安定になり、転倒事故の原因となります。

（強制）

必ずしていただく

■定期的に点検、整備をしてください。
点検や整備をしないで使用すると、破損や事故の原因になります。

■フットサポートが固定されているか、確認してから使用してください。
フットサポートが脱落し、事故の原因になります。

■背シート･座シートクッションのマジックテープは確実に固定してください。
固定していないと、シートがずれて、転倒･転落事故等の原因となります。

■マジックテープに付いた、糸くずや汚れを取り除いてください。
粘着力が弱くなり、衝撃を受けた時外れ、転倒･転落事故等の原因となります。

■バギーへの乗り降りは、路面の平坦な場所で行なってください。
バギーが動いてバランスを崩し、転倒･転落事故等の原因となります。

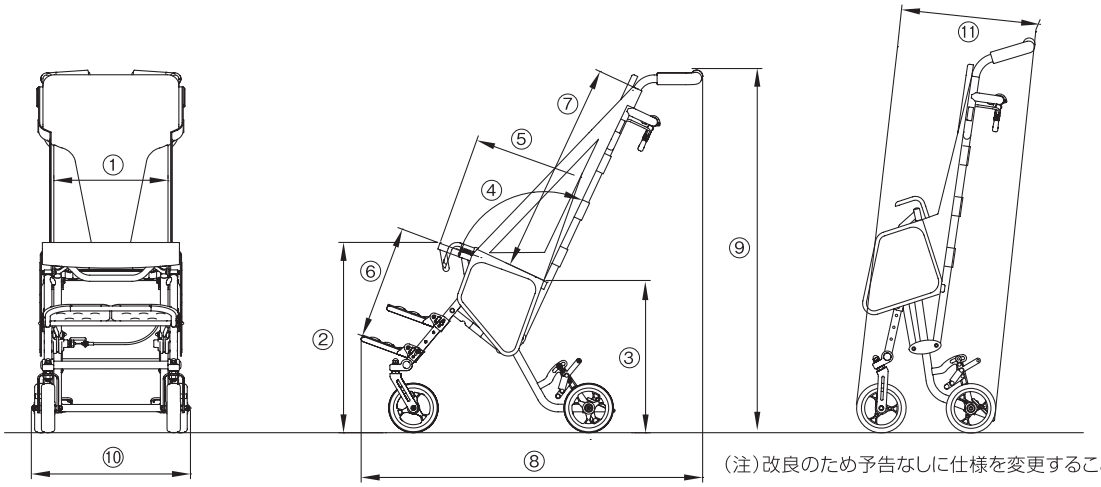
■坂道を下るとき介助者は、下り坂の下側に立ち、確認しながらゆっくりを後ろ向きに走行してください。
前向きで下ると、使用者がずり落ちたり、前のめりとなり、転倒･転落事故等の原因となります。

■バギーを拡げる時、ロックピンが確実にロックされているか確認してください。
ロックが外れ、ケガ、事故等の原因となります。

■各部調整時、ボルト、ナット類の順番に注意してください。

■各部調整時、確実に左右の位置を合わせてください。

仕様・寸法一覧



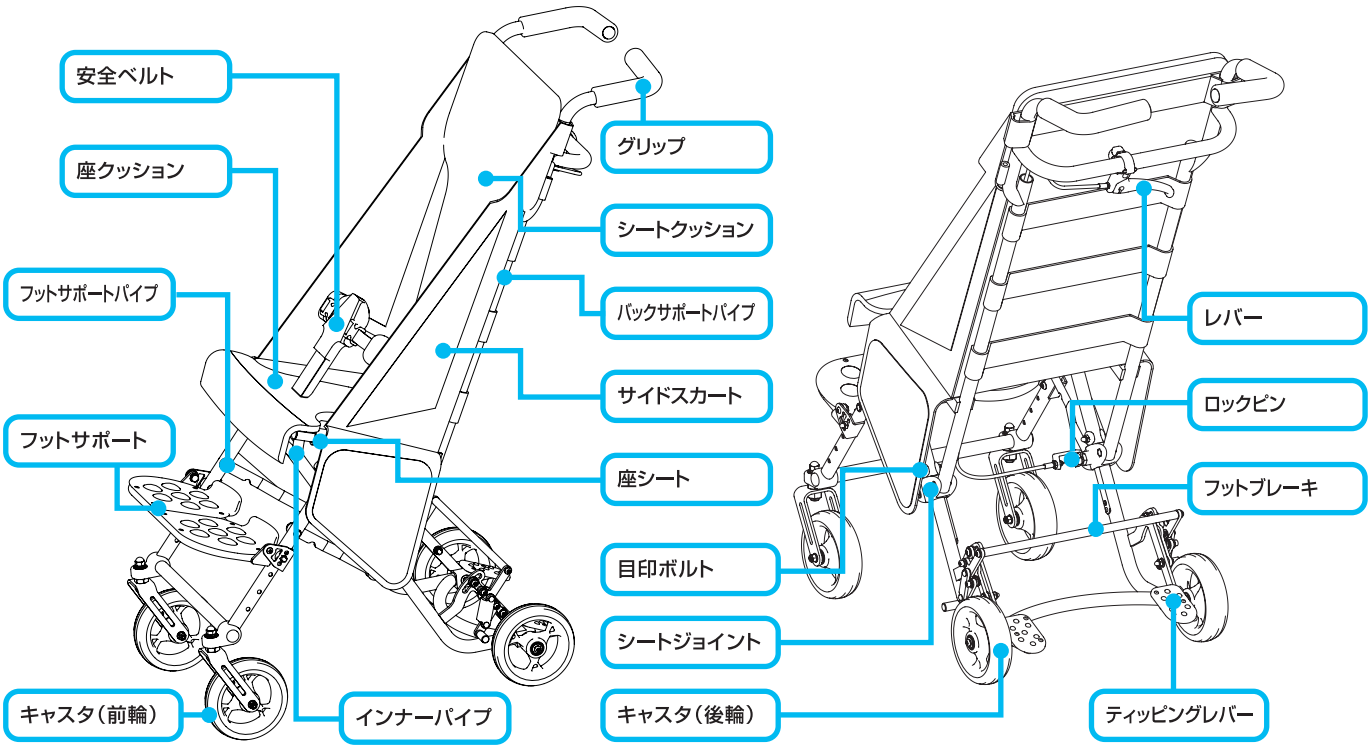
（注）改良のため予告なしに仕様を変更することがあります。

品番	キャスタ（インチ）	①シート幅 [mm]	②前座高 [mm]	③後座高 [mm]	④背角度 [°]	⑤シート奥行 [mm]
MB-PONY	5（ワイド）	300	500	400	90,95,100	230,260,290

⑥フット長 [mm]	⑦バックサポート高 [mm]	⑧全長 [mm]	⑨全高 [mm]	⑩全幅 [mm]	⑪折りたたみ全幅 [mm]	重量 [kg]
190~300	560	950	900	420	365	6.2

※出荷時はシート奥行230mm、背角度95°の設定となっております。
※フット長（フットサポート-シート間距離）：10mmピッチで調整可能。
※寸法は全て座シートフレーム（パイプ）上面の寸法であり、クッション上面での寸法ではありません。
※座シートクッション厚は、10mmです。

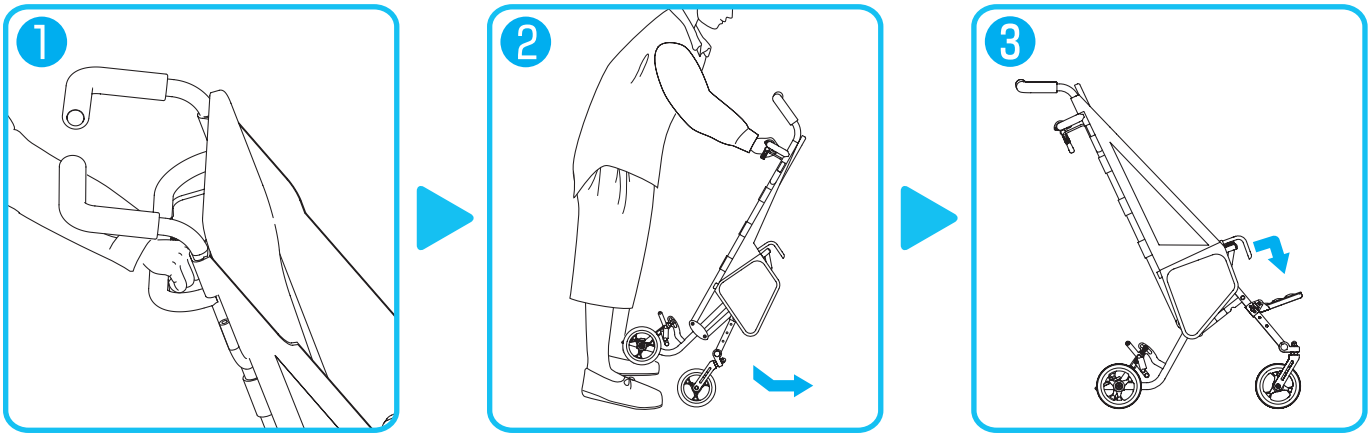
各部名称

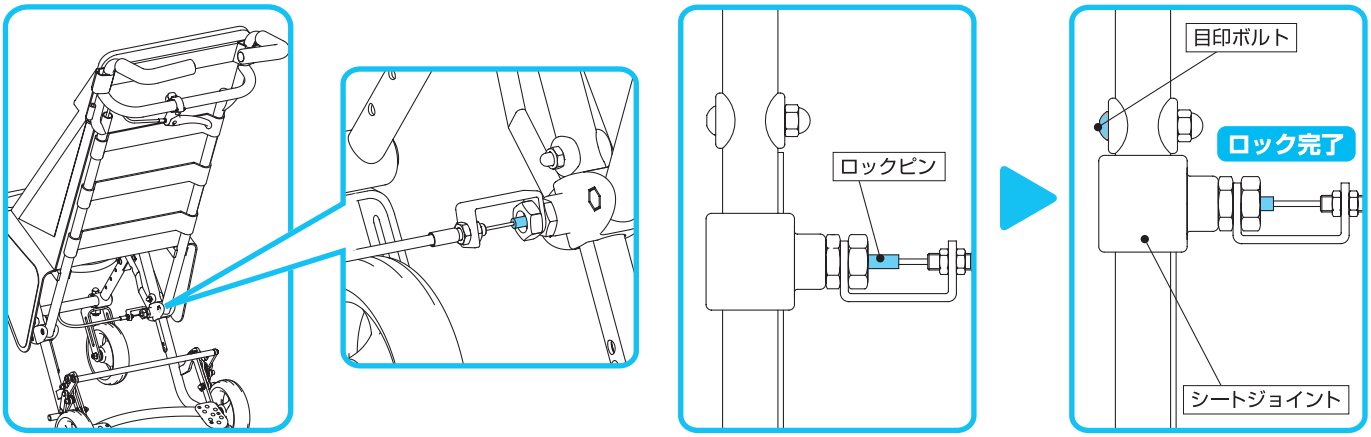


拡げ方・折りたたみ方

拡げ方

❶レバーを握りながら、❷車体を持ち上げてフレームを拡げます。シートジョイントが目印ボルトの所で「カチッ」と音がして止まれば完了です。❸フットサポートを下げます。





⚠注意

●この時ロックピンが確実にロックされているか確認してください。
（ロックが外れ、ケガ、事故等の原因となります。）

していただく

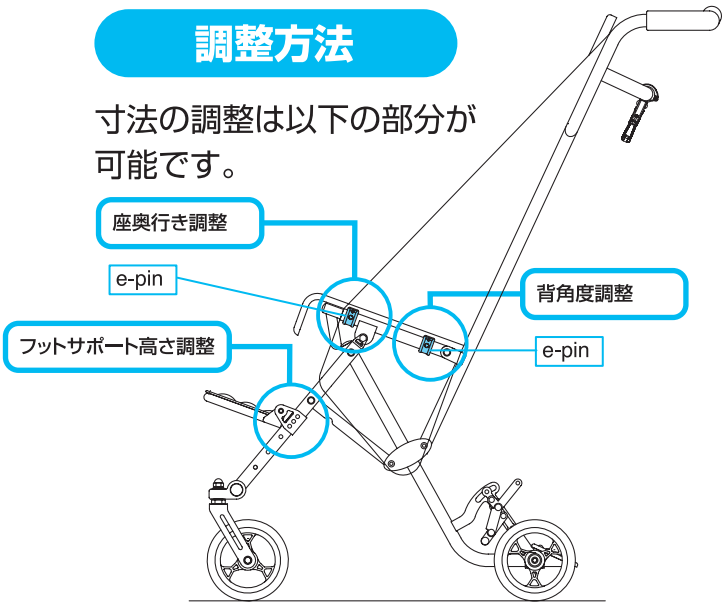
折りたたみ方

❶レバーを握りながら❷ティッピングレバーを踏み車体を持ち上げてください。シートジョイントが「カチッ」と音がして止まれば完了です。❸フットサポートを上げます。

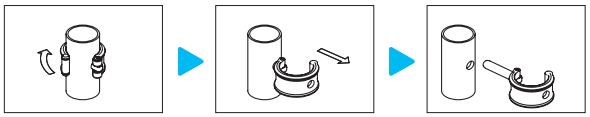
安全にお使いになるための使用方法

調整方法

寸法の調整は以下の部分が可能です。



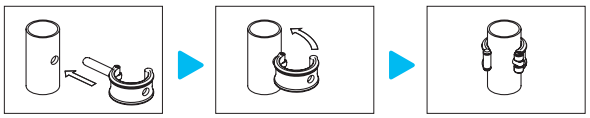
〈e-pinの取り外し方〉



指を引っかけて矢印方向に回転させます。

引き抜きます。

〈e-pinの取り付け方〉



穴にピンを差し込みます。

矢印方向に回転させます。

反対側の穴にピンの頭が出ていることを確認します。

座奥行き調整・背角度調整方法

【共通作業】

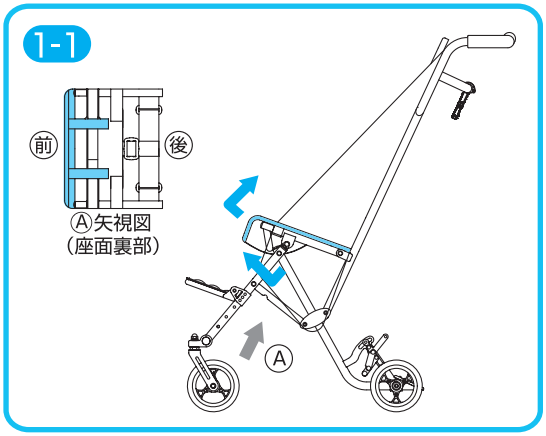
❶シートを座面中央部まで外し、座パイプのe-pinが見える状態にします。

1-1 座クッションのマジックを外します。(座クッション末端部 左右2ヶ所)

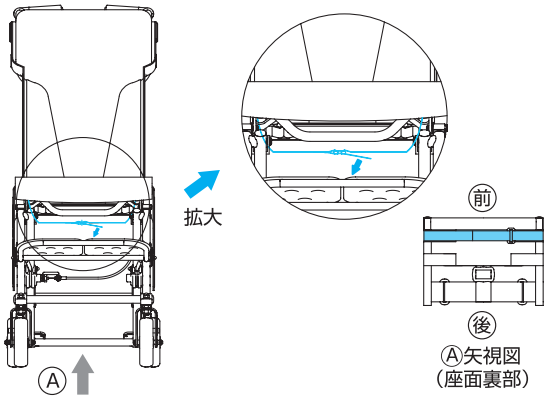
1-2 サイドスカートの張りリベルトをゆるめます。(座面下部1ヶ所)

1-3 座シートのマジックを外します。(左右各2ヶ所)

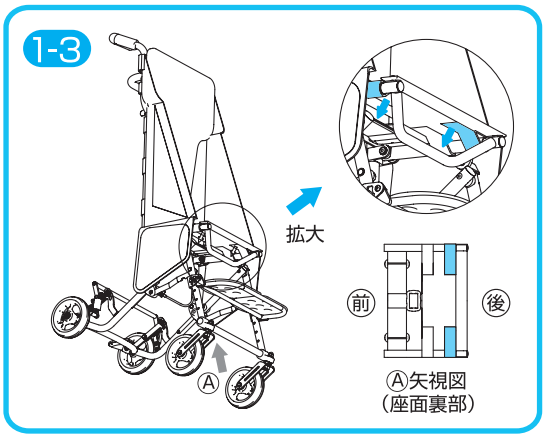
1-1

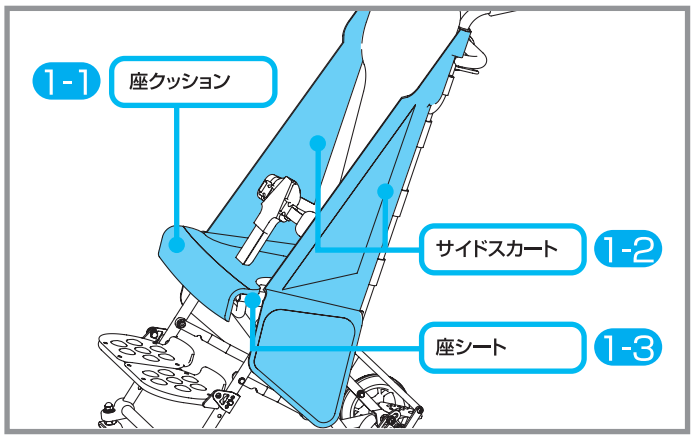


1-2



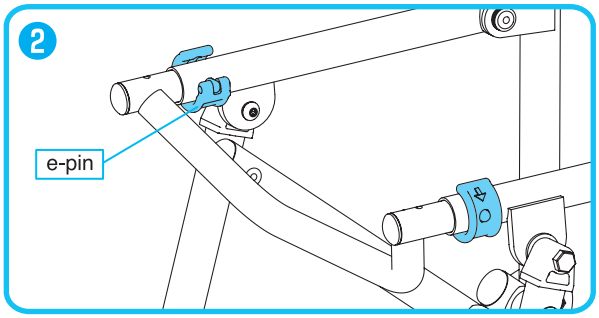
1-3



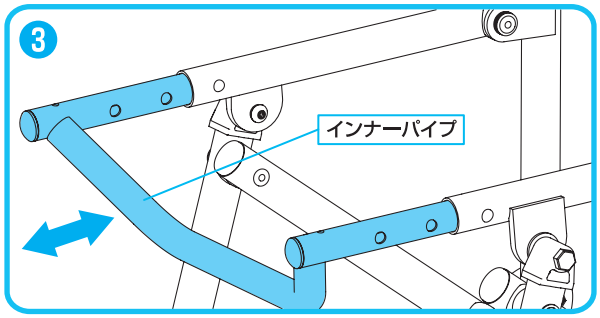


【座奥行き調整の場合】

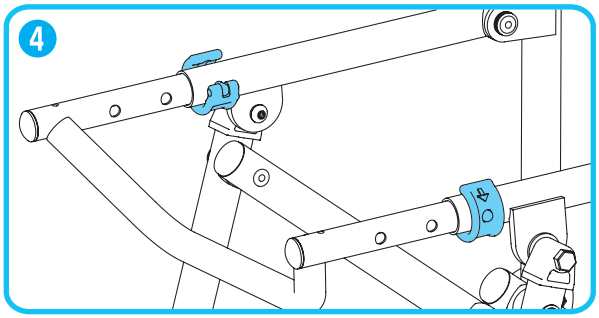
❷e-pin(左右各2ヶ所)を取り外します。

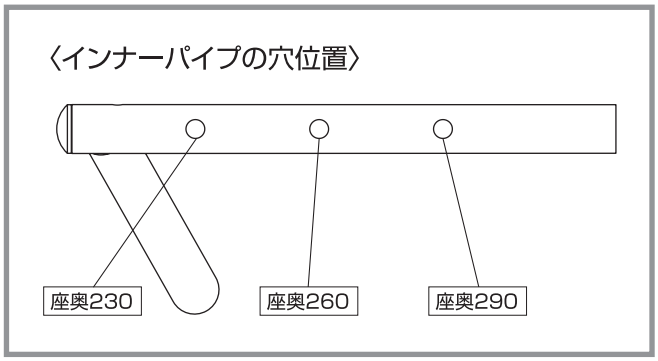


❸インナーパイプを適度の座奥行きに調節します。



❹e-pinを取り付けます。

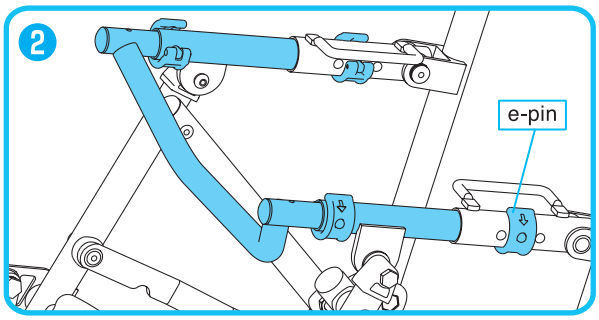




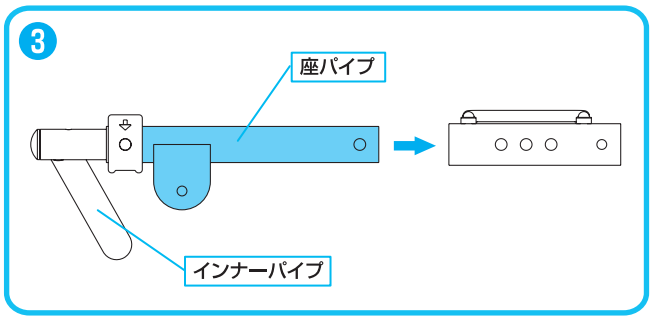
❺シートを元通りに戻します。
❶の逆の作業をしてください。

【背角度調整の場合】

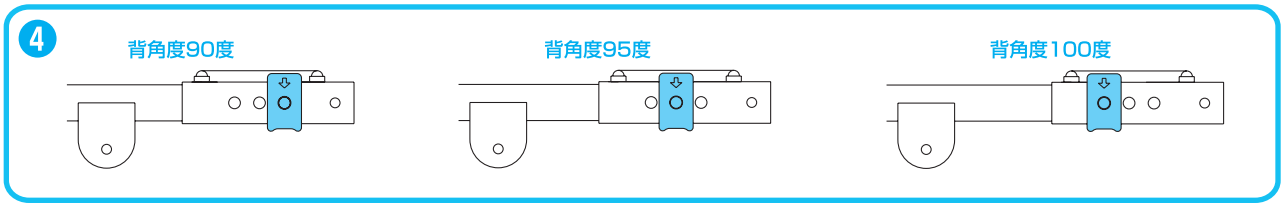
❷e-pin(左右1ヶ所)を取り外します。



❸座パイプを適度の長さに調節し、角度を調整します。



❹e-pin(左右1ヶ所)を取り付けます。



❺シートを元通りに戻します。
❶の逆の作業をしてください。

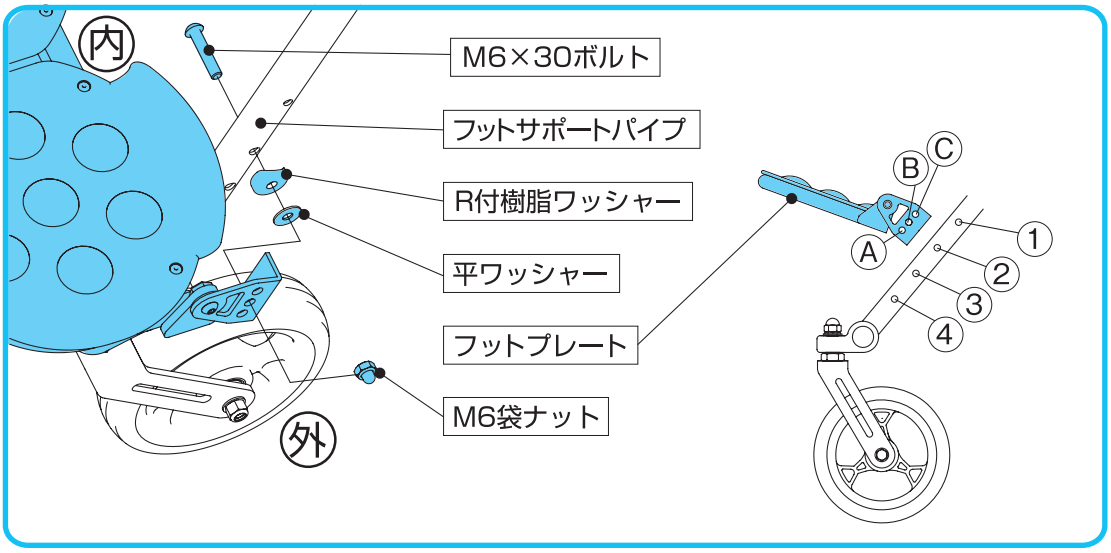
⚠ 注意

●この時ボルト、ナット類の順番に注意してください。
●確実に左右の位置を合わせてください。

していただく

フットサポート高さ調整

●付属品の六角レンチとスパナでフットサポート固定ボルトを反時計回りに緩めます。
●お好みの高さになったら、ボルトを時計回りで確実に固定してください。



※適正トルク 6Nm

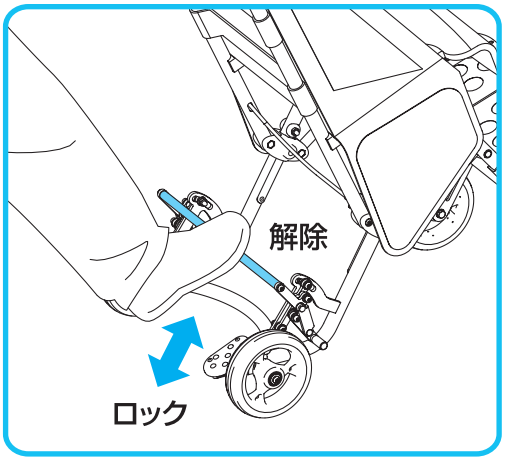
フットサポート長さ	フットサポートパイプ	フットサポート
190	①	Ⓐ
200		Ⓑ
210		Ⓒ
220	②	Ⓐ
230		Ⓑ
240		Ⓒ
250	③	Ⓐ
260		Ⓑ
270		Ⓒ
280	④	Ⓐ
290		Ⓑ
300		Ⓒ

⚠注意

●この時ボルト、ナット類の順番に注意してください。
●確実に左右の位置を合わせてください。

していただく

フットブレーキ



●ブレーキの使用方法は、上から踏むとロックします。下から突き上げると解除します。

⚠警告

●バギーに乗り降りの際は、必ずフットブレーキを掛けてバギーが固定されていることを確認してください。
（バギーが動き、転倒・転落してケガをする恐れがあります。）

していただく

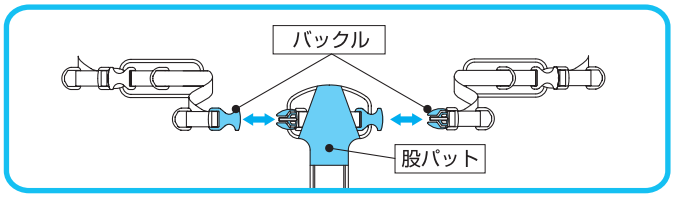
安全ベルトの締め方・外し方

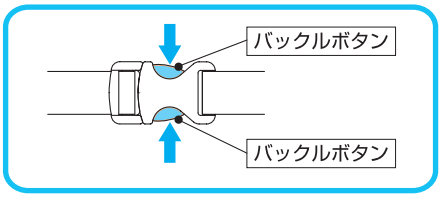
安全ベルトを締めるとき

①股パットにバックルを両方から差し込み、「カチッ」と音がすることを確認してください。
②安全ベルトを引っぱって、外れないことを確認してください。

安全ベルトを外すとき

両側からバックルボタンを押さえ、バックルを外してください。





⚠警告

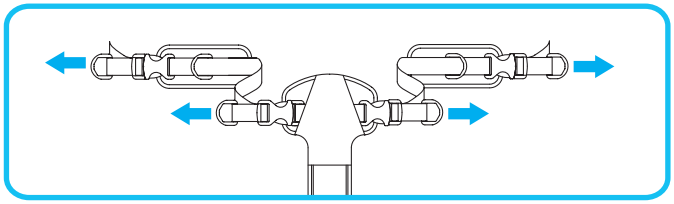
●お子様を乗せたときは必ず安全ベルトを締めてください。
（締めずに乗せたり、ベルトの締め方が不完全ですと、使用中にお子様が落ちる恐れがあります。また、安全ベルトを締めていても、万一の抜け出し、立ち上がりには十分注意ください。）

していただく

安全ベルトの調整方法

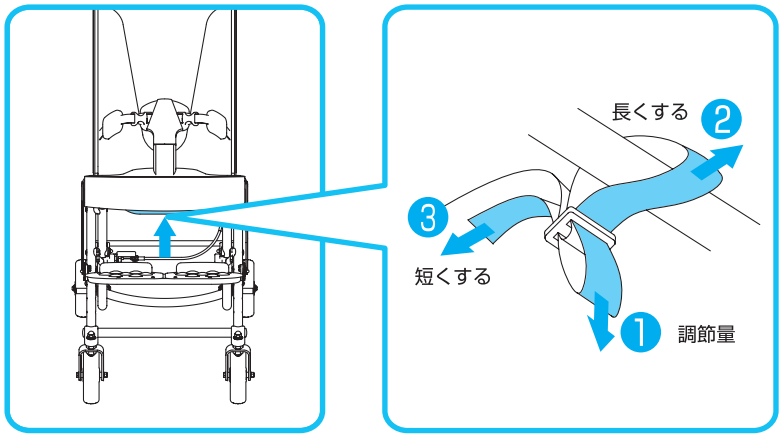
腰ベルトの長さ調節

短くするときは、ベルト端を引っぱってください。



股ベルトの長さ調節

①調節したい分の長さを❶の方向に引き出す。
②長くする場合は、❷の方向に引っぱる。
　短くする場合は、❸の方向に引っぱる。

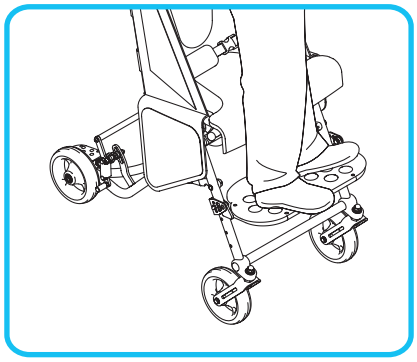


⚠警告

●安全ベルトの長さは、お子様の体にあわせて調整し、抜け出さないようにしっかりと締めてください。

していただく

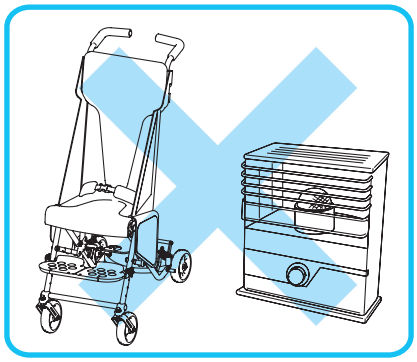
使用上の注意



⚠警告

●フットサポートの上に乗って乗り降りしたり、立ち上がらないでください。
（バギーがバランスを崩し、転倒･転落事故等の原因となります。）

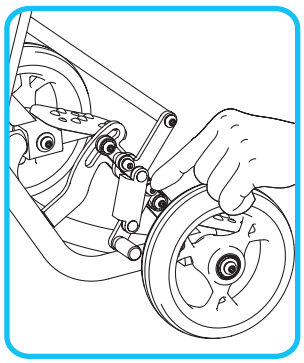
してはいけない

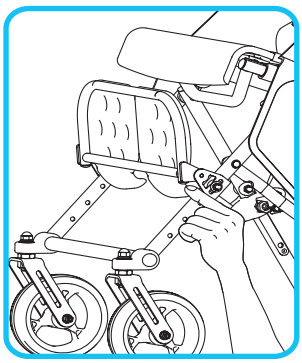


⚠注意

●ストーブなど火気に近づけないでください。
（背シートや座シート等が燃える危険性があります。）

してはいけない

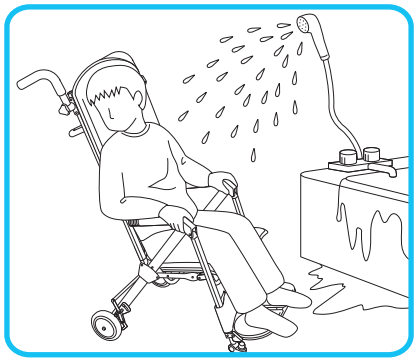




⚠注意

●指等を挟みやすい部分は、持たないでください。
（ケガをする恐れがあります。）

してはいけない



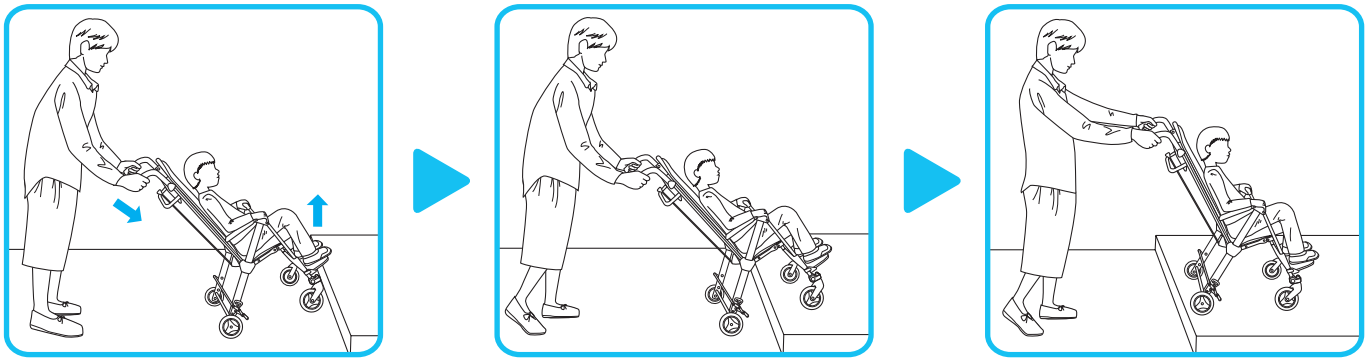
⚠注意

●シャワーや入浴には使用しないでください。
（動きや車輪の回転が悪くなります。）

してはいけない

●安全運転をしてください。

1. 乱暴な操作をしない。
2. 座位不安定の方は、安全ベルトをする。（別売）
3. 高温（40℃以上）、低温（−5℃以下）での使用、保管をしない。
4. 踏切、段差、溝などでは留意して介護する。
5. 降雪、積雪、凍結路、ぬかるみ、ぬれた路面などではスリップ等の転倒に注意する。

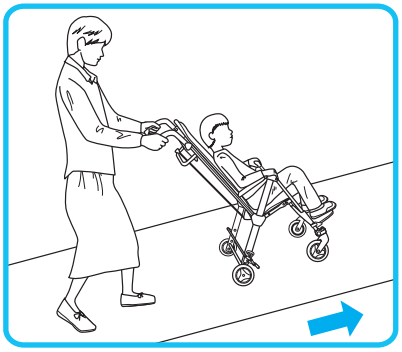


●縁石など、段差に乗り上げる場合は、前輪キャスタを乗せ、次に後輪を浮かせて乗り越えてください。
絶対に勢いをつけて乗り越えないでください。段差を下るときは、後輪からゆっくり降りてください。

⚠注意	●スピードをつけて、段差を乗りこえようとしないでください。 （使用者がバギーから転倒･転落して、事故等の原因となります。）

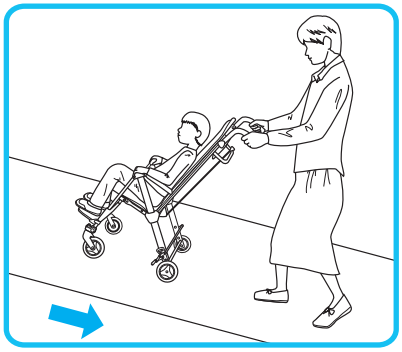
してはいけない

（急な登り坂）



低速走行

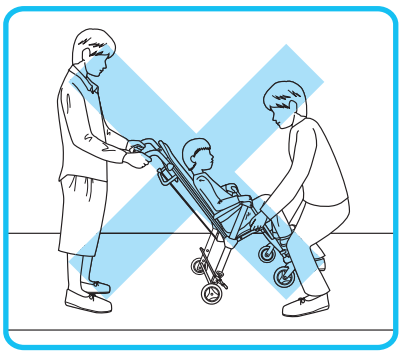
（急な下り坂）



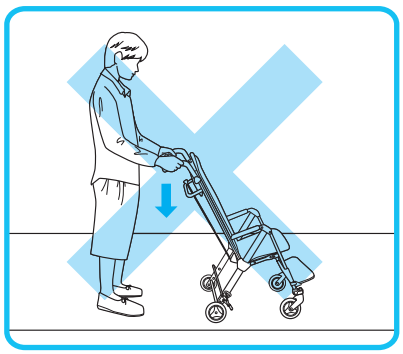
●急な坂道の登り降りのときは必ず介助者の方に支えていただいてください。

⚠注意	●坂道で駐車はしないでください。 （後方に転倒する危険があります。）

してはいけない



●バギーに乗ったまま
持ち上げないでください。



●歩行補助として使用しないでください。
矢印方向に転倒する危険があります。

もしこんなトラブルが発生したときは

バギーをご利用されていて故障かな、と思うトラブルが発生したら、修理を依頼する前に項目を確認して下さい

トラブル	確認点	対処
走行操作が重い	駆動輪・キャスタに髪の毛、ビニール等が巻きついていませんか	取り除いてください
真っ直ぐ走らない	キャスタが片べりしていませんか	取扱店にご連絡してください
ブレーキが効かない	タイヤは磨耗していませんか	取扱店にご連絡してください

■異常がある際は、直ちに使用を中止してください。

バギーのお手入れの方法

■清掃は、水につけたタオルを強くしぼり、泥やホコリを拭き取った後に乾いた布で仕上げ拭きをしてください。揮発性剤（シンナー・ベンジン・アルコール類）では、清掃しないでください。変色したり、劣化の原因となります。ホースなどで、直接水をかけないでください。フレーム内部等に水滴が残り、錆の原因となります。

■タイヤにはひび割れを防ぐために老化防止剤が配合されていますので、次のような環境及び薬剤はさけてください。タイヤの劣化を促進させ、ひび割れの発生原因となります。

●オゾン（O_3）　●光線（日光）、熱・伸張等の機械的作用。
●銅・マンガンのような金属の塩、石鹸などの容易に酸化される物質。
●シリコン系ワックス（自動車タイヤ用ツヤ出し剤、潤滑剤（錆落としなど））。

■バギーに異常がある場合は取扱店で、点検・修理を行ってください。
その状態で使用されますと、使用中に破損し事故の原因となります。

●タイヤの劣化・ひび割れ　●フレームのひび割れ・曲がり・がたつき　●各部固定部品の変形
●本体のクラック・曲がり・ガタツキ　●ボルト・ナット・ビスの緩み

保管場所

次のようなところでは、保管しないでください。故障の原因となります。

●雨に濡れるようなところ　●直射日光が当たるようなところ　●湿気の多いところ
●高温室になるところ　●炎天下なところ

保証

●保証期間は、お買上げ後1カ年です。
ただし、次の場合は、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。
1. 火災、天災による故障・損傷の場合
2. 取扱説明書に記載の使用方法、ご注意に反するお取扱いによって発生した故障の場合
3. 無断仕様変更及び、改造による故障の場合
4. キャスタの磨耗、シートのやぶれ等の消耗品、及び各部の劣化による故障、損傷の場合
5. 修理に要した運賃等の諸経費

●この保証書は日本国内のみ有効です。

アフターサービス

万一故障の場合は、お買上げいただきました販売店、または弊社へ保証書をご持参の上、修理をお申しつけください。

■お問い合わせ
愛の輪 愛のいす MATSUNAGA
株式会社 松永製作所
〒503-1272 岐阜県養老郡養老町大場484
TEL0584-35-1180（代） FAX0584-35-1270
URL http://www.matsunaga-w.co.jp

バギー 点検シート

安全にご使用していただくために、ご自身・お買い求めの販売店（有料）で定期的に点検をしていただくようにお願いします。
（長期間ご使用にならなかった場合は、ご使用前に点検をしてください）
点検の結果、異常があった場合はご使用にならず、調整・部品交換をしてからご使用ください。

点検項目 ＼ 年月日 / 点検者						
キャスタ	亀裂・キズの有無					
	キャスタの摩耗					
	スムーズな回転					
フォーク	損傷の有無					
	スムーズな旋回					
フレーム	各部キズの有無					
	ボルト・ナットの緩み					
	スムーズな折たたみ					
ブレーキ	ブレーキの効き					
シート	シートの破れ・損傷					
	シート固定ネジの緩み					
フットサポート	固定ボルトの緩み					
	プレートの破損					
その他						

■故障、異常のある際は使用しないでください。